

Service Pack for RV3000 (SPR)

Version 4.44 25

Readme

2026年7月

1. はじめに

このたびは、日立高信頼サーバ RV3000 をご利用いただき誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ず本内容をご確認ください。

1.1 他社所有名称に対する表示

HITACHI は、株式会社 日立製作所の商標または登録商標です。

Microsoft および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel、インテル、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Red Hat は、米国およびその他の国で Red Hat, Inc. の登録商標もしくは商標です。

iLO は、Hewlett Packard Enterprise Development LP の商標です。

Broadcom は、Broadcom Inc. およびその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

1.2 注意事項

- (1) 本書は改良のため、予告なしに変更することがあります。
- (2) Service Pack for RV3000 のご使用に当たっては、<CD ドライブ>¥EULA に格納された「エンドユーザー使用許諾契約書」をお読みください。
- (3) Service Pack for RV3000 に瑕疵が無いことを保証するものではありません。
- (4) Service Pack for RV3000 は、「3 適用機種及びOS」記載のプラットフォームでご使用いただけます。
- (5) 天災、人災、事故等で Service Pack for RV3000 使用中に電源が切れますとシステム装置が正常に動作しなくなることがありますので十分に気を付けてください。
- (6) お客様は、Service Pack for RV3000 並びに本書の全部又は一部を単独で又は他の情報等と組み合わせ、直接又は間接に以下に該当する取扱いをする場合、「外国為替及び外交貿易」の規制及び米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規を確認し、適正な手続きを行う必要があります。
 - 輸出するとき。
 - 海外へ持ち出すとき。
 - 非居住者へ提供し、又は使用させるとき。
 - 上記に定めるほか、「外国為替及び外国貿易法」又は外国の輸出関連法規に定めがあるとき。

本ファイルに含まれている、いかなるファイルの内容の全部またはその一部を、無断で掲載またはコピーすることを固く禁じます。

1.3 変更履歴

発行日	変更内容
2026年7月	初版

2. Service Pack for RV3000 (SPR)について

Service Pack for RV3000(以降 SPR と呼びます)は、1 台または複数台の RV3000 サーバのファームウェア/システムソフトウェアの更新を簡素化するソリューションです。

SPR には、サーバ/コントローラ/ストレージのファームウェア/ドライバ/ユーティリティパッケージが含まれます。また、SPR に収録されている Smart Update Manager(以降 SUM と呼びます)は、更新されたファームウェアおよびシステムソフトウェアをデプロイする推奨ツールです。

SPR/SUM を使うことで、ファームウェアおよびシステムソフトウェアのオンラインアップデートが可能となります。アップデート操作を SUM に統合することにより、個々の RV3000 サーバのアップデートが迅速になり、システム全体のアップデート時間を短縮することができます。

SPR は定期的にリリースされます。最新版の SPR を使用して更新することを推奨します。

3. 適用機種及びOS

3.1 適用機種

- RV3000 A3 モデル

3.2 適用 OS

- Red Hat® Enterprise Linux® Server 9.6

4. 変更内容

本章では、今回のリリースの変更内容を記載しています。

4.1 新規サポート内容

『3 適用機種及びOS』を参照してください。

(1) 追加サポート機種及びOS

- 追加サポート機種
なし
- 追加サポートOS
 - Red Hat® Enterprise Linux® Server 9.6

(2) 追加サポートデバイス

なし

(3) サポート除外機種及びOS

- サポート除外機種
なし
- サポート除外OS
 - Red Hat® Enterprise Linux® Server 9.2

5. 注意事項

5.1 OS の新規・再セットアップの場合の注意事項

OS の新規・再セットアップの際、初回の SPR 適用では、ファームウェアコンポーネントを除外し、ドライバ/ユーティリティコンポーネントのインストールを先に実施してください。これにより、デバイス

の検出及びファームウェアの書き込みに適切なドライバ/ユーティリティがインストールされます。ドライバ/ユーティリティのインストール後は、OS を再起動し、再度 SUM を実行してファームウェアの更新を行ってください。

SUM でファームウェアコンポーネントを除外し、ドライバ/ユーティリティコンポーネントのみのインストールを指定するには、次の手順により行います。

GUI の場合：

SUM を起動し、「展開サマリー(Deployment summary)」画面右上の[アクション(Actions)]-[アドバンストオプション(Advanced Options)]から「アドバンストオプション(Advanced Options)」画面を開き、「インストールオプション(Installation Options) “の項目で“ソフトウェアのアップグレード(Upgrade Software) “を選択し、“OK“ボタンを押してください。

CLI の場合：

"--softwareonly"パラメーターを使用してください。

例) # ./smartupdate --s --softwareonly

5.2 SUM によるアップデート時の注意事項

(1) ファームウェア/ドライバの依存関係について

アップデート対象のファームウェア/ドライバには依存関係を持つ場合があります、一度の SUM の実行では全て更新できない場合があります。このため、SUM アップデート後、全ての更新対象がアップデートされているかを確認してください。もし、アップデートされていないパッケージがある場合、再度 SUM を実行してください。全てアップデートされたかは、次の手順により確認できます。

GUI の場合：

SUM を起動し、「展開サマリー」画面にて、「推奨されたコンポーネント」数表示が、“0”となっていることを確認してください。

CLI の場合：

"--report"パラメーターを使用してレポート作成し、作成されたレポートを参照してください。レポート出力先は画面に表示されます。レポートを参照し、“Install Needed”の項目が、“0”となっていることを確認してください。

例) # ./smartupdate --report

(2) 適用バージョンについて

SUM を使用して更新作業を行う場合、適用対象として自動選択されるものは、新規にインストールされるもの、および SPR 収録バージョンが適用済みバージョンより新しいものとなります。

ネットワークアダプタ及びファイバーチャネルホストバスアダプタは、SPR 収録のドライバ/ファームウェアの組み合わせでご使用いただくことを推奨しています。適用済みバージョンが SPR 収録済みバージョンより新しい場合、該当コンポーネントが適用対象として自動選択されません。その場合、以下の手順で対象コンポーネントを手動で選択し、適用してください。

【手動適用方法】

SUM を起動し、「展開サマリー(Deployment summary)」画面で、「コンポーネントの選択状態」が「選択」表示(※)となっているコンポーネントを確認し、ネットワークアダプタファームウェアまたは、ファイバーチャネルホストバスアダプタのファームウェアの場合は、当該コンポーネントを選択(※)して、「展開(Deploy)」ボタンを押してください。

※：コンポーネントが選択されると、「コンポーネントの選択状態」が、「選択済み」もしくは「強制」と表示されます。

【注意】

デバイスによっては、適用バージョンに関して、個別にアドバイザリが発行されている場合があります。本ファームウェアの適用に当たっては、アドバイザリを参照してください。

(3) SUM の展開モードに関する補足説明

SUM にはいくつかのアップデート方法(展開モード)があります。展開モードにより、対象 OS/更新対象が異なりますので、以下の表を参照の上、展開モードを決定してください。

SUM 展開モード		展開対象 OS	更新対象	
		RHEL	ファームウェア	ソフトウェア (ドライバ、ユーティリティ等)
オンライン	ローカル	○	○	○
	リモート(※1) (OS を介した アップデート)	○	○	○
	リモート(※2) (iLO レポジトリ アップデート)	○	○	○
オフライン		○	○	—

※1：対象ノードにホスト OS の IP アドレスを指定した場合。SUM 実行クライアント OS は、Windows/RHEL が利用可能。

※2：対象ノードに iLO アドレスを指定した場合。対象ノードのホスト OS に iSUT 及び AMS のインストール・設定が必要。SUM 実行クライアント OS は、Windows/RHEL が利用可能。

(4) SUM GUI での適用パッケージの選択について

SUM GUI を使用している場合、インベントリが完了すると展開(Deploy)するパッケージの確認画面が表示されます。

確認画面では、選択した SPH/ベースラインに含まれる更新パッケージのうち、対象装置に適用可能なパッケージが表示され、適用が推奨される(現在のバージョンより新しい)パッケージが展開対象として自動的に選択されます。(選択されたパッケージは、行背景が反転し「選択済み」()または「Selected」()ボタン表示となります。ボタンをクリックすると、選択が解除され「選択」()「Select」

()ボタン表示となります。)

自動選択されなかったパッケージは、「強制」()または「Force」()ボタンをクリックすることで強制的に適用対象とすることができます。(強制適用を選択した場合、行背景が反転し「強制」()「Forced」()ボタンで表示されます。)

【注意】

ファームウェア/ドライバ/ユーティリティは、別途ご案内のない限り、最新のものをご使用いただくことを推奨しています。特に、強制適用を選択した場合、選択したバージョンが古いとダウングレードとなりますので、意図せずダウングレードしてしまうことが無いよう、操作には注意してください。

(5) iLO レポジトリを利用したアップデートについて

コンポーネントの形式によって、iLO レポジトリを使用した iLO 経由でコンポーネントが展開(Deploy)されます。iLO レポジトリにアップロードされたコンポーネントは、インストールキューに追加され順次展開されていきます。

この時、キューに追加された途中のコンポーネントで展開エラーが発生した場合、以降のコンポーネントは展開保留状態となります。その状態のコンポーネントがキューに存在すると、以降 iLO レポジトリを利用したアップデートができません。

次に示すエラー状態を参照の上、上記状態と判断できる場合は、インストールキューに残っているコンポーネントをすべて削除し、再度 SPR を適用してください。

(6) SUM 実行でのインベントリ失敗時の対応について

SUM は、アップデートに必要となるデバイスならびにソフトウェア等の情報を iLO 経由で取得します。iLO の状態により、まれに情報取得できないことがあり、以下に示すようにインベントリに失敗します。

【インベントリ失敗時の表示例】



SUM を再実行しても本エラーが解消されない場合は、下記のいずれかの手順を実施してください。

- (1) iLO の再起動（リセット）を実施してください。
- (2) オンラインアップデート(OS 稼働中のアップデート)の場合、装置の再起動を実施してください。
- (3) 装置の給電を停止(電源ケーブルの抜去や UPS の出力停止等)後、10 秒待った後に給電を再開してください。

5.3 SUM でのランゲージパックバージョン表示と適用について

SUM(Smart Update Manager)で表示される、適用中のランゲージパックのバージョンが正しく表示されない場合があります。正しいバージョンを確認するためには、iLO WEB インタフェースの[管理]>[言語]ページより現在適用中の言語パックのバージョンをご確認下さい。

また、この結果、SUM でランゲージパックが適用対象として正しく選択されない可能性があります。

目的のバージョンのランゲージパックが適用されていないのに、SUM 実行後の「展開サマリー」画面で、ランゲージパックが適用対象として選択されない場合があります。この場合は、ランゲージパックを手動で選択し展開を実施してください。

目的のバージョンのランゲージパックが適用済みであっても、SUM 実行後の「展開サマリー」画面で、ランゲージパックが適用対象として自動的に選択されている場合があります。この場合は、ランゲージパックの適用は不要ですので、選択を解除してから展開を実施してください。

5.4 SUM での iLO を使用したランゲージパック適用に関する制限事項

SUM で対象ノードとして、システム装置の iLO を追加(ノードの IP アドレスに iLO の IP アドレスを指定、ノードタイプに iLO を選択)した場合、ランゲージパックが対象に含まれず更新されません。ランゲージパックは別途下記方法にて更新ください。

- SUM をローカルホスト上で実行
- SUM で対象ノードとしてシステム装置の OS の IP アドレスを指定して実行
- iLO WEB インタフェースを使用して実行

【iLO WEB インタフェースからの更新手順】

- (1) 以下の手順で、事前に SPR package ファイルからランゲージパックファイルを取り出してください。

RHEL 上の任意のディレクトリに、SPR の packages ディレクトリ下にある、『6.1.4 Firmware - Lights-Out Management』の「Language Pack - Japanese」記載の"firmware-ilo6-lpk-ja-*****.rpm"を格納してください。格納したディレクトリに移動し、次のコマンドを実行して rpm パッケージを展開します。

```
$ rpm2cpio firmware-ilo6-lpk-ja-*****.rpm | cpio -idv
```

展開したファイルの中から、"lang_ja_***.lpk"を取り出してください。

- (2) 装置のシャットダウンを行ってください。
- (3) iLO WEB インタフェースの「ファームウェア & OS ソフトウェア」タブを開いてください。
- (4) 「ファームウェアアップデート」をクリックし、「ローカルバイナリファイル」に先ほど取り出したランゲージパックファイルを指定し、「フラッシュ」を選択してください。
- (5) 2～3 分後に完了のメッセージが表示されます。その後 iLO が自動的に再起動します。

5.5 SUM オフライン展開モードご使用時の注意事項

SPR の ISO イメージを、iLO 仮想メディアデバイスにマウントして SUM のオフライン展開モードご使用の場合、iLO の『ネットワークインターフェイス設定』が『共有ネットワークポート』構成となっており、SUM の起動途中でエラーになることがあります。

iLO の『ネットワークインターフェイス設定』を『共有ネットワークポート』構成でご使用の場合、ISO イメージを書き込んだ媒体をご用意いただき、内蔵もしくは USB 接続の DVD ドライブを使用して SUM のオフライン展開モードを起動してください。

6. SPR 収録コンテンツ一覧

SPR の iso イメージに含まれるドライバ、ファームウェア、ユーティリティ(ソフトウェア)を示します。
SPR を使ってアップデート作業を行うには、iso イメージもしくは iso イメージを書き込んだメディアをマウント後、SUM を実行してください。SUM の GUI モードで使用する場合、OS 別の実行するコマンドを以下に示します。(管理者権限で実行してください。)

Windows 環境：

```
¥launch_sum.bat
```

Linux 環境：

```
/launch_sum.sh
```

次節以降、カテゴリ別にパッケージの情報を示します。

6.1 コンテンツ情報一覧

6.1.1 Application - System Management

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version
1	Integrated Smart Update Tools for Linux x64	sut-6.6.0-11.linux.x86_64.rpm	-	6.6.0.0	6.6.0-11.linux

6.1.2 BIOS - System ROM

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version
2	Online ROM Flash Component for Linux - System ROM U54	firmware-system-oem-u54-2.80_2026_01_29-1.1.x86_64.rpm	System BIOS - U54	2.80_01-29-2026	U54 v2.80 (01/29/2026)

6.1.3 Driver - Network

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version
3	HPE Broadcom NetXtreme-E Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9	kmod-bnxt_en-1.10.3-235.1.164.14.rhel9u6.x86_64.rpm	Ethernet 10Gb 2port BCM 57416 Adapter	1.10.3-235.1.164.14	1.10.3-235.1.164.14.rhel9u6
4	HPE Broadcom NetXtreme-E Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9	kmod-bnxt_en-1.10.3-235.1.164.14.rhel9u6.x86_64.rpm	Ethernet 10Gb 2port BCM 57416 OCP3 Adapter	1.10.3-235.1.164.14	1.10.3-235.1.164.14.rhel9u6
5	HPE Broadcom NetXtreme-E RoCE Library for Red Hat Enterprise Linux 9 Update 6.	libbnxt_re-235.1.164.14-rhel9u6.x86_64.rpm	Ethernet 10Gb 2port BCM 57416 Adapter	235.1.164.14	235.1.164.14-rhel9u6
6	HPE Broadcom NetXtreme-E RoCE Library for Red Hat Enterprise Linux 9 Update 6.	libbnxt_re-235.1.164.14-rhel9u6.x86_64.rpm	Ethernet 10Gb 2port BCM 57416 OCP3 Adapter	235.1.164.14	235.1.164.14-rhel9u6
7	HPE Broadcom tg3 Ethernet Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9	kmod-tg3-3.139w-1.rhel9u6.x86_64.rpm	Ethernet 1Gb 4port BCM 5719 Adapter	3.139w-1	3.139w-1.rhel9u6
8	HPE Broadcom tg3 Ethernet Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9	kmod-tg3-3.139w-1.rhel9u6.x86_64.rpm	Ethernet 1Gb 4port BCM 5719 OCP Adapter	3.139w-1	3.139w-1.rhel9u6

6.1.4 Firmware - Lights-Out Management

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version
9	Language Pack - Japanese	firmware-ilo6-lpk-jari11-1.74-1.1.x86_64.rpm	-	1.74 (A)	1.74.15
10	Online ROM Flash Component for Linux - iLO 6	firmware-ilo6-1.74-1.1.x86_64.rpm	-	1.74	1.74 Jan 29 2026

6.1.5 Firmware - Network

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version
11	Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters	bcm235.1.164.14.fwpkg	Ethernet 10Gb 2port BCM 57416 Adapter	235.1.164.14	235.1.164.14
12	Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters	bcm235.1.164.14.fwpkg	Ethernet 10Gb 2port BCM 57416 OCP3 Adapter	235.1.164.14	235.1.164.14
13	Broadcom NX1 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64	firmware-nic-bcm-open-2.42.0-1.1.x86_64.rpm	Ethernet 1Gb 4port BCM 5719 Adapter	2.42.0	20.35.41

14	Broadcom NX1 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64	firmware-nic-bcm-open-2.42.0-1.1.x86_64.rpm	Ethernet 1Gb 4port BCM 5719 OCP Adapter	2.42.0	20.35.41
----	---	---	---	--------	----------

6.1.6 Firmware – Power Management

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version
15	Online ROM Flash for Linux - Advanced Power Capping Microcontroller Firmware	firmware-powerpic-1.0.4-5.1.x86_64.rpm	-	1.0.4 (E)	1.0.4
16	Online ROM Flash for Linux - Advanced Power Capping Microcontroller Firmware II for HPE Gen11 Servers	firmware-stm-gen11-1.2.2-7.1.x86_64.rpm	-	1.2.2 (G)	1.2.2

6.1.7 Firmware – System

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version
17	Firmware Package - UBM10 Backplane PIC PLDM Firmware	HPE_UBM10_1.04_A.fw pkg	UBM10 Backplane PIC	1.04	1.04
18	Firmware Package - UBM2 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen10/Gen10P/Gen11 Servers	HPE_UBM2_1.20_F.fw pkg	UBM2 Backplane PIC	1.20 (F)	1.20
19	Firmware Package - UBM3 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen10 and Gen10 Plus and Gen11 servers usage	HPE_UBM3_1.24_G.fw pkg	UBM3 Backplane PIC	1.24 (G)	1.24
20	Firmware Package - UBM4 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen10P/Gen11/Gen12 servers usage	HPE_UBM4_1.24_G.fw pkg	UBM4 Backplane PIC	1.24 (G)	1.24
21	Firmware Package - UBM5 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen11 servers usage	HPE_UBM5_1.16_A.fw pkg	UBM5 Backplane PIC	1.16	1.16
22	Firmware Package - UBM7 Backplane PIC PLDM Firmware	HPE_UBM7_1.10_B.fw pkg	UBM7 Backplane PIC	1.10 (B)	1.10
23	Online ROM Flash for Linux - Server Platform Services Manageability Engine Firmware for the 4th Generation Intel Xeon Processor based systems	firmware-u54sps-06.01.04.215.0-1.1.x86_64.rpm	-	06.01.04.215.0	6.1.4.215
24	[Internal] Firmware Package - UBM6 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen10/Gen10P/Gen11/Gen12 servers usage	HPE_UBM6_1.06_A.fw pkg	UBM6 Backplane PIC	1.06	1.06

6.1.8 Software – System Management

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version
25	Agentless Management Service (iLO 5, iLO 6 and iLO 7) for Red Hat Enterprise Linux 9 Server	amsd-4.6.0-2132.11.rhel9.x86_64.rpm	-	4.6.0	4.6.0-2132.11.rhel9

6.2 パッケージの変更内容

Integrated Smart Update Tools for Linux x64

Version: 6.6.0.0 (Recommended)

Important Note!

Please note the following:

iSUT requires a Service Pack for ProLiant-based ISO containing Smart Update Manager (SUM) 8.0.0 or later.

If an earlier version of SUM is used, iSUT will notify the user that SUM

8.0.0 and later is required.

For Gen10 and above iSUT need iLO 5 firmware version 1.11 or later Integrated Smart Update Tools requires iLO Advanced Pack license.

Prerequisites

For prerequisite information, please see the iSUT Release Notes.

Fixes

See the iSUT Release Notes for information about the issues resolved in this release

Enhancements

See the iSUT Release Notes for information about the issues resolved in this release

Online ROM Flash Component for Linux - System ROM U54

Version: 2.80_01-29-2026 (Recommended)

Fixes

Resolved various issues to improve system stability and performance.

Enhancements

Version 2.80_01-29-2026 firmware

HPE Broadcom NetXtreme-E Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9

Version: 1.10.3-235.1.164.14 (Recommended)

Important Note!

HPE recommends the HPE Broadcom NetXtreme-E Firmware Version, 235.1.164014 or later, for use with this driver.

Prerequisites

This product is required to unload inbox NIC driver before install OOB driver if user want OOB driver to take effect immediately. Otherwise, OOB driver will take effect after system reboot under inbox driver is loaded.

Fixes

This product fixes the TPH error-handling logic to prevent steering tag lookup failures and improper IRQ

notifier teardown.

Supported Devices and Features

This product supports the following network adapters:

HPE Ethernet 10Gb 2-port BaseT BCM57416 Adapter

HPE Ethernet 10/25Gb 2-port SFP28 BCM57414 OCP3 Adapter

HPE Ethernet 10/25Gb 2-port SFP28 BCM57414 Adapter

Broadcom BCM57504 Ethernet 10/25Gb 4-port SFP28 Adapter for HPE

Broadcom BCM57504 Ethernet 10/25Gb 4-port SFP28 OCP3 Adapter for HPE

Broadcom BCM57608 Ethernet 100Gb 2-port QSFP112 Adapter for HPE

Broadcom BCM57608 Ethernet 100Gb 2-port QSFP112 OCP3 Adapter for HPE

HPE Broadcom NetXtreme-E RoCE Library for Red Hat Enterprise Linux 9 Update 6.

Version: 235.1.164.14 (Recommended)

Prerequisites

HPE Broadcom NetXtreme-E Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9, version 1.10.3-235.1.164.0 or later, must be installed before installing this product.

The libibverb and rdma-core package must be installed on the target system prior to the installation of the RoCE library. If not already present, the packages can be obtained from the operating system installation media.

Enhancements

This product enhance RoCE packet capture is correctly enabled when LAG is configured by aligning firmware LAG enablement with L2 driver configuration.

Supported Devices and Features

This product supports the following network adapters:

HPE Ethernet 10Gb 2-port BaseT BCM57416 Adapter

HPE Ethernet 10/25Gb 2-port SFP28 BCM57414 OCP3 Adapter

HPE Ethernet 10/25Gb 2-port SFP28 BCM57414 Adapter

Broadcom BCM57504 Ethernet 10/25Gb 4-port SFP28 Adapter for HPE

Broadcom BCM57504 Ethernet 10/25Gb 4-port SFP28 OCP3 Adapter for HPE

Broadcom BCM57608 Ethernet 100Gb 2-port QSFP112 Adapter for HPE

Broadcom BCM57608 Ethernet 100Gb 2-port QSFP112 OCP3 Adapter for HPE

HPE Broadcom tg3 Ethernet Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9

Version: 3.139w-1 (Recommended)

Important Note!

HPE recommends the firmware provided in HPE NX1 Broadcom Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64, version 2.42.0 or later, for use with these drivers.

Prerequisites

This product is required to unload inbox NIC driver before install OOB driver if user want OOB driver to take effect immediately. Otherwise, OOB driver will take effect after system reboot under inbox driver is loaded.

Fixes

This product fixes the issue where The ethtool command set rx_jumbo_pending to zero so any received jumbo packets are dropped

Supported Devices and Features

These drivers support the following network adapters:

Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T Adapter for HPE

Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T OCP3 Adapter for HPE

Broadcom BCM5720 Ethernet 1Gb 2-port BASE-T LOM Adapter for HPE

Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T LOM Adapter for HPE

Language Pack - Japanese

Version: 1.74 (A) (Recommended)

Prerequisites

Requires iLO 6 firmware version 1.30 or higher and SUM version 12.0 or higher.

Enhancements

New help files are added in version 1.74.

Online ROM Flash Component for Linux - iLO 6

Version: 1.74 (Recommended)

Prerequisites

Hewlett Packard Enterprise recommends the following or greater versions of iLO utilities for best performance:

RESTful Interface Tool (iLOREST) 6.3.0

HPQLOCFG v6.1.0

Lights-Out XML Scripting Sample bundle 6.00.0

HPONCFG Windows 6.0.0.0(B)

HPONCFG Linux 6.1.0.0(A)

LOCFG v6.00.0 or later

HPLOMIG 6.1.0

Schema extender 6.1.0

Snap-in (x86) 6.0.0

Snap-in (x64) 6.0.0

NOTE: Updated utilities and system libraries are required to support the iLO HighSecurity, FIPS, and CNSA security states. The HPONCFG Windows utility does not currently support the CNSA security state.

NOTE: Below Points are applicable only for Intel and AMD

Updated utilities and system libraries are required to support the iLO High Security, FIPS, and CNSA security states

The iLO RESTful API is the preferred programmatic interface for Gen10, Gen10+ and Gen11 systems.

The preferred CLI and scripting tool is the RESTful Interface Tool (iLOREST).

Supported Utilities for RL300

Hewlett Packard Enterprise recommends the following or greater versions of iLO utilities for best performance applicable for RL300:

RESTful Interface Tool (iLOREST) 4.8.0.0 NOTE: Below Points are applicable only for RL300

Updated utilities and system libraries are required to support the iLO in High Security and Production Modes.

CNSA and FIPS mode are currently not supported. See the iLO 6 User Guide for the steps on how to disable FIPS and CNSA mode.

iLO Amplifier Pack, HPE GreenLake Compute Ops Management (COM), HPE OneView, and HPE Inforsight for Servers do not support HPE ProLiant RL300 Gen 11 platform.

RedHat Enterprise Linux 8.6 is supported on HPE ProLiant RL300 servers

For more information about Unsupported feature on HPE ProLiant RL300 Gen 11 servers, see iLO 6 User Guide

Fixes

Fixed the mismatch in Virtual Serial Port (VSP) Enabled state value between Redfish and iLO Command Line Interface (CLI) (/system1/oemHPE_vsp1).

Fixed an issue by adding the handling of EAP packet with Identifier Value 0 in iLO.

Fixed a file descriptor leak in iLO CLI.

Fixed an issue where iLO is taking 20-30 minutes to be accessible after Aux Power Cycle during a firmware flash on HPE ProLiant Compute XD685 with NVIDIA H200 GPU trays.

Fixed an issue where NVIDIA HGX PCIe Switch versions are not being displayed on HPE ProLiant Compute XD685 with NVIDIA H200 GPU trays.

Fixed issues with auxiliary power reset not working properly on AMD Instinct platforms on HPE ProLiant Compute XD685.

Improved firmware update progress percentage when flashing NVIDIA HGX GPU or AMD Instinct GPU firmware packages on HPE ProLiant Compute XD685.

Fixed issues with GPU management failing to work after firmware update on HPE ProLiant Compute XD685 with AMD Instinct MI355X GPUs.

Fixed issues with AMD Pensando Pollara 400 AI NIC firmware version getting partially truncated on iLO Firmware Inventory page.

Fixed an issue where HPE ProLiant DL20 Gen11, HPE ProLiant ML30 Gen11, and HPE Microserver Gen11 servers were automatically powering on after a power loss, even if Auto Power-on option is set to Always Remain Off.

Fixed an issue where memory resource endpoints were taking longer time to respond for HPE ProLiant DL360 and HPE ProLiant DL560 servers.

Enhancements

Updated SNMP MIBKIT to add additional storage controller properties and value set.

Added new root CA for Micron Drives in iLO for all models from the 7600 series onward.

Enabled secure erase of a single NVMe direct attached drive using Redfish API.

Enabled RTX600D Pro Accelerator support in iLO6 firmware for HPE ProLiant DL385 Gen11 Platforms.

Enabled RTX4500 Accelerator support in iLO6 firmware for HPE ProLiant DL385 Gen11 Platforms.

Added support for AMD Instinct MI355X firmware update on HPE ProLiant Compute XD685.

Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters

Version: 235.1.164.14 (Recommended)

Important Note!

For Firmware installation, there is no OS and drivers dependency.

For Firmware compatibility during production, HPE recommends the drivers for use with the firmware Package product as below,

Broadcom NetXtreme-E Driver for Microsoft Windows Server, version 235.1.122.0 or later

HPE Broadcom NetXtreme-E Drivers for Linux, version 1.10.3-235.1.154.0 or later

HPE Broadcom NetXtreme-E Drivers for VMware, version 2025.11.00 or later

Fixes

This product fixes the issue where the firmware version details failed to update and the card showed as not operational after upgrading BCM5741x adapters

This product fixes the issue where failed to detect a 10GBASE-LR SFP+ causing incorrect defaults and a link failure.

This product fixes the issue where iLO BMC shared IP on OCP NIC, link flap occurred during OS reboot.

This product fixes the issue where the adapter is unable to establish link after rebooting when using the "HPE 10GBASE-T SFP+ 30m RJ45 Transceiver" HPE PN 813874-B21 with vendor PN SP7053-HPE.

Enhancements

This product enhancement enables a self-shutdown feature to prevent overheating when certain monitoring features are disabled.

It applies only to newer hardware that originally shipped with firmware version 223.1.135.7 or higher and is not enabled on earlier revisions.

Supported Devices and Features

This product supports the following network adapters:

HPE Ethernet 10Gb 2-port BaseT BCM57416 Adapter

HPE Ethernet 10/25Gb 2-port SFP28 BCM57414 Adapter

HPE Ethernet 10/25Gb 2-port SFP28 BCM57414 OCP3 Adapter

Broadcom NX1 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64

Version: 2.42.0 (Recommended)

Important Note!

HPE recommends HPE Broadcom tg3 Ethernet Drivers, versions 3.139w or later, for use with this firmware.

Prerequisites

This product requires the appropriate driver for your device and operating system to be installed before the firmware is updated.

Also, install the Out of Box (OOB) and ensure the driver is loaded and running before attempting the firmware update.

Follow the command line to bring up ethernet device: # ifup ethX or ifconfig ethX up or wicked ifup ethX
If local system doesn't configure any network interface for the adapter that are necessary then to create the network config file to bring up interface.

For example in sles15sp1, To create ifcfg-ethX files under
/etc/sysconfig/network/

Fixes

This product fixes the issue where unique serial number in VPD (Vital Product Data) will be altered to a dummy serial number

This product fixes the issue where Failing to Obtain iLO shared NIC DHCP IP and MCTP EID Missing during Reboot.

This product fixes the issue where PCI Temperature sensor might be missing intermittently causing Increase in Fan Speed

Supported Devices and Features

This product supports the following network adapters:

Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T Adapter for HPE

Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T OCP3 Adapter for HPE

Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T LOM Adapter for HPE

Broadcom BCM5720 Ethernet 1Gb 2-port BASE-T LOM Adapter for HPE

Online ROM Flash for Linux - Advanced Power Capping Microcontroller Firmware

Version: 1.0.4 (E) (Recommended)

Enhancements

Version 1.0.4 firmware

Online ROM Flash for Linux - Advanced Power Capping Microcontroller Firmware II for HPE Gen11 Servers

Version: 1.2.2 (G) (Recommended)

Important Note! Important Notes:

Ver. 1.2.2(G) contains updates to the firmware packaging and is functionally equivalent to ver. 1.2.2. It is not necessary to upgrade with Revision G if a previous component revision was used to upgrade the firmware to version 1.2.2.

This Linux component is compatible with Service Pack for ProLiant 2024.11.00.00 and later.

Deliverable Name:

Advanced Power Capping Microcontroller Firmware II for HPE Gen11 Servers

Release Version:

1.2.2

Last Recommended or Critical Revision: This is the initial version of the firmware Previous Revision:

This is the initial version of the firmware

Firmware Dependencies:

None

Enhancements/New Features:

None

Problems Fixed:

This is the initial version of the firmware.

Known Issues:

None

Prerequisites

The "iLO 6 Channel Interface Driver" (CHIF) for Linux which is integrated into the standard Linux kernel.

Gen11 servers with Power-PIC solution (HPE ProLiant DL145 and DL20).

Enhancements Important Notes:

Ver. 1.2.2(G) contains updates to the firmware packaging and is functionally equivalent to ver. 1.2.2. It is not necessary to upgrade with Revision G if a previous component revision was used to upgrade the firmware to version 1.2.2.

This Linux component is compatible with Service Pack for ProLiant 2024.11.00.00 and later.

Firmware Dependencies:

None

Enhancements/New Features:

This is the initial version of the firmware.

Known Issues:

None

Firmware Package - UBM10 Backplane PIC PLDM Firmware

Version: 1.04 (Recommended)

Important Note!

Flash FWPKG Component on Web Standalone mode

PLDM FWPKG component can be supported installation of UBM10 firmware when Backplane direct attached the the server.

Prerequisites

For Gen11 servers, iLO 6 version 1.10 or later is required.

For Gen12 servers iLO 6 version 1.62 or later is required

Enhancements

Remove the 0xC2 address to allow iLO to handle the MCTP discovery workaround.

Firmware Package - UBM4 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen10P/Gen11/Gen12 servers usage

Version: 1.24 (G) (Recommended)

Important Note!

Flash FWPKG Component on Web Standalone mode

PLDM FWPKG component only supports installation of UBM4 firmware when attached to HPE

SR416/SR932(Firmware version 3.01.14.062 or later is need) or HPE MR216/416/408 controllers(Firmware version 52.22.3-4650 or later is need)

PLDM FWPKG component can be supported installation of UBM4 firmware when direct attached the the server

Prerequisites

iLO 6 version 1.62 or later is required for Gen12 servers

iLO 6 version 1.10 or later is required for Gen11 servers

iLO 5 version 2.72 or later is required for Gen10 Plus servers

Enhancements

Support Gen12 servers.

Firmware Package - UBM5 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen11 servers usage

Version: 1.16 (Recommended)

Important Note!

Flash FWPKG Component on Web Standalone mode

PLDM FWPKG component only supports installation of UBM5 firmware when attached to HPE

SR416/SR932(Firmware version 3.01.14.062 or later is need) on HPE Alletra 4120 Server

PLDM FWPKG component can be supported installation of UBM5 firmware when direct attached the the server

Prerequisites

iLO 6 version 1.10 or later is required.

Fixes

Fixed an issue with PWDIS that could cause errors.

Resolved a problem where adding drives to bays 11 and 12 caused resets or missing drives.

Enhancements

Improved DFC settings to ensure proper operation and accurate data reading.

Enhanced SES functionality so certain settings remain unchanged.

Firmware Package - UBM7 Backplane PIC PLDM Firmware

Version: 1.10 (B) (Recommended)

Important Note!

Flash FWPKG Component on Web Standalone mode

PLDM FWPKG component can be supported installation of UBM7 firmware when Backplane direct attached the the server

PLDM FWPKG component has minimum supports installation receipe of UBM7 firmware when attached to HPE SR416/SR932(Controller Firmware version 03.01.23.072 or later is need)

Prerequisites

For Gen11 servers, iLO 6 version 1.10 or later is required.

Enhancements

Support SY480 Gen12 server.

Online ROM Flash for Linux - Server Platform Services Manageability Engine Firmware for the 4th Generation Intel Xeon Processor based systems

Version: 06.01.04.215.0 (Recommended)

Fixes

Resolved various issues to improve system stability and performance.

Enhancements

Resolved various issues to improve system stability and performance.

Firmware Package - UBM6 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen10/Gen10P/Gen11/Gen12 servers usage

Version: 1.06 (Recommended)

Important Note!

PLDM FWPKG component only supports installation of UBM6 firmware when attached to HPE SR416i/SR932 controllers(Firmware version 3.01.09.056 or later is need) or HPE Smart Array controllers (Firmware version 5.32 or later is need) or HPE MR216/416/408 controllers(Firmware version 52.22.3-4650 or later is need)

PLDM FWPKG component can be supported installation of UBM6 firmware when direct attached the the server

Prerequisites

iLO 6 version 1.62 or later is required for Gen12 servers

iLO 6 version 1.10 or later is required for Gen11 servers

iLO 5 version 2.72 or later is required for Gen10P servers

Enhancements

Disable UBM long reset

Agentless Management Service (iLO 5, iLO 6 and iLO 7) for Red Hat Enterprise Linux 9 Server

Version: 4.6.0 (Recommended)

Prerequisites

amsd only supported on HPE Gen10/Gen10 Plus and later Server Generations.

amsd provides information to the iLO 5,iLO 6 and iLO 7 service providing SNMP support

For HPE servers with iLO 7:

Ensure that the iLO Virtual NIC(VNIC) feature is enabled. Please refer to the HPE iLO User Guide for VNIC configuration procedure.

Fixes

See the AMS Release Notes for information about the issues resolved in this release

Enhancements

See the AMS Release Notes for information about the enhancements in this release.